

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 国立大学法人愛知教育大学
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒 448-8542
愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1番地
 E-mail : chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
 Website : http://www.aichi-edu.ac.jp/
 学生数：男子 1,947 名 女子 2,324 名 合計 4,271 名
 児童・生徒の年齢 歳～ 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(ユネスコスクール支援)

ASPUnivNet加盟大学として、県内のユネスコスクール加盟申請支援を行ったほか、11月に岡山で開催された「ユネスコスクール世界大会—第6回ユネスコスクール全国大会」に参加し、テーマ別交流研修会での事例発表会に活動を支援した。

(環境関係)

1) 特別経費による「環境研究と環境教育の融合によるエコキャンパスづく」プロジェクトによるエコキャンパスづくりに取り組んだ。主な取り組みは以下のとおり

- ① エコキャンパスプロジェクト講演会（テーマ「環境問題と教育の課題～エコキャンパスの創造にむけて～」）を開催した。
- ② ESD活動の推進及び環境教育に関わる情報発信を目的に附属図書館において、本の貸出・返却になぞらえ、利用者に野菜や花の種の「貸出」を行い、自宅等での栽培後、収穫した種を「返却」してもらうといった「種プロジェクト」を実施した。

2) 7月にキャンパスクリーンデーを実施し、全学教職員、学生がキャンパスの環境美化活動を行った。

(エネルギー関係)

1) 省エネに関する豆知識や本学におけるCO₂排出量の現況などを記載した省エネニュースを作成し、教職員や学生が目にしやすいトイレに掲示した。

2) 省エネを考える機会を持ち、省エネに対する意識向上と省エネ行動の推進を目的として、夏季及び冬季に全学教職員・学生及び附属学校の児童生徒等を対象に、省エネ啓発ポスターコンクールを実施した。

(国際理解関係)

日本政府による青少年交流事業「JENESYS2.0」により、7月にシンガポール訪日団、10月にミャンマー訪日団を受け入れ、本学学生との交流活動を行った。

上記のほか、相互学生交流プログラムや短期研修（サマープログラム）により、海外協定校の学生との交流を通して、本学学生の国際理解を深めた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）